

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 金沢市立 南小立野小学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中等教育学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 その他 ( )

住所 〒920-0953

石川県金沢市涌波2丁目5番1号

E-mail : [minamikodatuno-e@kanazawa-city.ed.jp](mailto:minamikodatuno-e@kanazawa-city.ed.jp)

Website : [www.kanazawa-city.ed.jp/minamikodatuno-e/](http://www.kanazawa-city.ed.jp/minamikodatuno-e/)

児童生徒数：男子 265 名 女子 255 名 合計 500 名

児童・生徒の年齢 7 歳～ 12 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( )

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

### 3年生「金沢の和菓子・行事」

季節にあった美しい上生菓子を味わうことをきっかけに、和菓子や和菓子作りに関する疑問をもち、それを解決するために調べ学習をした。その結果、金沢にはさまざまな和菓子があることや、和菓子が人々の生活に根付いていること、和菓子には意味や願いがこめられていることを知ることができた。

その後、自分で和菓子を作ってみたいとの思いをもち、和菓子職人を学校にお招きし、上生菓子作り体験を行った。子どもたちは、実際に見る和菓子職人の技にとっても驚いていた。橋爪さんからは、「35年間和菓子作りを続けてきてつらいこともあったが、心をこめて作った和菓子を食べた人が喜んでくれる顔が励みになった。」というお話を聞き、和菓子を通した心のつながりに気づくことができた。

### 4年生「辰巳用水探検」

校区内を辰巳用水が流れ、児童は辰巳用水を知ってはいるものの、その歴史や役割についてはほとんど知らない。そこで今も使われている辰巳用水について調べ学習を行った。調べていくうちに辰巳用水を作った板屋兵四郎をはじめとする用水を切り開いた先人たちの知恵や苦労、他では見られない逆サイフォンのすばらしさを知ることができた。また、辰巳用水土地改良区の方及び県央農林総合事務所土地改良部の方のお世話による用水のトンネル見学を通して、資料から得られなかった気づきや驚きを用水新聞にまとめ、交流会を開いた後、廊下に掲示し、校内に発信した。

### 5年生「環境にやさしいまち金沢」

地域の農家の田んぼで米作り体験をした。米作りの難しさを学ぶとともにこんなおいしい米がとれるのは、金沢の豊かな自然や農家の人たちの努力のおかげとわかり、あらためて、自分たちの郷土のすばらしさを見直す機会となった。また、米作り体験や農家の方のお話から、近年問題になっている TPP についても考えるなど視野が広がった。そして、普段食べている和食のよさに目を向けたり、自分たちの給食の残さいについても考えたりすることができた。

### 6年生「国際社会の未来」

金沢の歴史と文化をグループで探る「城下町ウォーク」を実施した。金沢城公園、兼六園、県歴史博物館、ふるさと異人館などの見学と共に、狂言「柿山伏」を鑑賞した。身近な所にたくさんの歴史と文化が残され、伝えられてきたことを知り、これからは、もっと多くの歴史と文化に触れながら、自分たちが次の時代の人々に伝えていくことが大切だと気づくことができた。

体育科「病気の予防」、道徳「エイズと闘った少年の記録」の学習の感想や疑問をきっかけに、北陸HIV情報センターの方から、エイズに関するお話を聞く場を設定した。HIVウイルスに感染したり、エイズを発症したりしても差別せず、人として普通に接していくことが大切なことに気づいた。また、そのような人を励ましたいと一人一人が思いを込めキルト作りをした。学習を通して、人への思いやりの気持ちを持つと共に自分の生き方を見つめることができた。

(2) 活動時間について (下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用 (総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他 ( )